

千葉大学医学部附属病院で 絨毛性疾患の治療を受けられた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年5月1日

婦人科

婦人科では、「絨毛性疾患」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2024年1月1日～2025年12月31日の間に胎児母体間輸血症候群・胎盤内絨毛癌・産褥絨毛癌を発症された方

1. 研究課題名

「胎児母体間輸血症候群・胎盤内絨毛癌・産褥絨毛癌の実態把握」

2. 研究期間

2026年承認日～2028年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

研究の目的は、胎児母体間輸血症候群・胎盤内絨毛癌・産褥絨毛癌の発生頻度などの疫学データをまとめることです。

そのため、2024年～2025年に関東連合産科婦人科学会所属の産婦人科専攻医指導施設（315施設）で胎児母体間輸血症候群・胎盤内絨毛癌・産褥絨毛癌の診断を受け、治療された方の情報を使用します。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置き換えた情報が千葉大学医学研究員産婦人科学助教室に提供され、集計と解析がおこなわれます。氏名等と研究IDとの対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

- ・胎児母体間輸血症候群症例の診断根拠、胎盤の病理検査の有無、絨毛癌の発症の有無
- ・胎盤内絨毛癌と診断された方の妊娠合併症の種類、化学療法の施行の有無、手術の施行の有無
- ・絨毛癌症例の先行妊娠の種類、先行妊娠からの期間

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院	中村 名律子
共同研究機関（既存の試料・情報の提供のみを行う機関）	
日本産科婦人科学会専攻医指導施設（うち、関東連合に所属する東京、千葉、神奈川、栃木、群馬、茨城、埼玉、長野、山梨、静岡の不妊治療専門クリニックを除く施設で、胎児母体間輸血症候群・胎盤内絨毛癌・産褥絨毛癌の診療経験が有ると回答いただいた施設（別添アンケート対象施設参照）	

6. 個人情報の取り扱いについて

1 回目のアンケートで得られる情報は、診療経験の有無のみで個人情報を含みません。

2 回目のアンケートでは、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院婦人科および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

婦人科 助教 中村名律子

043 (222) 7171 内線：72661

E-mail: narituko@gmail.com